

平成 27 年度  
富山県立近代美術館  
「わたしたちの美術館」  
プロジェクト

# 馬淵明子氏 講演会

(国立西洋美術館長)

## ジャポニスムと日本人コレクション — 林忠正と松方幸次郎



美術史家・国立西洋美術館長の馬淵明子氏の講演会を開催します。19世紀後半、開国をきっかけに日本の美術がヨーロッパの芸術家たちの間で関心を呼び、美術を中心とした幅広い芸術文化に影響が見られた「ジャポニスム」（日本趣味）について、また日本美術を西洋に紹介し、日本への西欧近代美術の紹介にも尽くした林忠正（富山県高岡市出身）から、国立西洋美術館の基礎となったコレクションを築いた松方幸次郎までの流れなどをお話いただきます。

日時 2015年5月2日（土）午後2時（約90分）

場所 富山県立近代美術館 1階ホール

- ・聴講無料。当日正午より先着順にて入場整理券を配布いたします。（定員 80 名）
- ・展示室に入室の際は別途観覧券が必要となります。

3月14日（土）から5月10日（日）まで「世界・日本の20世紀美術」展を開催します。合わせてご覧ください。

### 馬淵明子氏 略歴

神奈川県生まれ。1972年東京大学教養学部フランス科卒業。東京大学大学院博士課程、パリ第四大学で美術史を学ぶ。東京大学文学部助手、国立西洋美術館主任研究官、日本女子大学教授などの職を経て、2013年より国立西洋美術館長、独立行政法人国立美術館理事長に就任。ジャポニスム学会会長となる。2014年、日本サッカー協会副会長に就任。主な著作として『美のヤヌス—テオフィール・トレと19世紀美術批評』（1992年。翌年サントリー学芸賞を受賞）、『ジャポニスム 幻想の日本』（1997年。翌年ジャポニスム学会賞受賞）などがある。

